

農工商連携で3商品同時発売

名門サカイ 風呂敷まとう1万円リキュールも

酒類販売が主業務の名門サカイ(株)(宇和島市高串2、松島教輔社長)は、JAえひめ南(同市栄町港3)と連携し、南予産柑橘を使ったアルコール飲料3商品を同時発売する。中でもブラッドオレンジのリキュールは果汁成分が60%と高く、オリジナルの風呂敷包みという高級商品として打ち出す。

同社はかねてより、海底熟成焼酎や熟成古酒などのPB商品を販売するが、「地元の柑橘を使った新タイプの商品を開発し、新たな需要を開拓したい」(同社長)とし、同JAと連名で昨年5月、県の農工商連携助成事業に採択。宇和島をはじめ南予産の柑橘を活用したリキュールなどアルコール飲料の商品化を進め、4月1日に三つの新商品を一齐に発売する。



Blood Orangeliss

その中で「Blood Orangeliss」(ブラッドオレンジジュリス)は、ブラッドオレンジのモロ種とタロッコ種の果汁をブ

レンドし、レモン・せとか・河内晩柑と南高梅を加えた、食品添加物無添加のリキュール。一般的ナリキュールの果汁配合率が10%程であるのに対し60%と高く、「芳醇でこれのある味わいを実現した」(同)という。アルコール分8%で内容量は500ミリリットル。冷蔵庫で冷やし、ストレートで味わうのが適しているとされる。

また、同商品は宇和島のデザイナーがデザインした今治製風呂敷でボトルを包むのも特徴で、風呂敷はスカーフなどの2次利用も想定。小売価格は風呂敷包みの箱入りセットが1本1万円(税別)で、風呂敷や箱を付けない価格設定もある。同社は専用のHPを新設しネット販売するとともに、全国の百貨店を通じて受注する意向で「女性向けのプレゼント、ギフト需要を見込む」(同)とし、初回は1千本を限定販売する。



と、ブラッドオレンジ果汁を加えたクラフトビール「アールゴロク」も併せて発売する。梅酒は3年前に発売したブラッドオレンジ梅酒の姉妹品で、720ミリリットル入り2500円(税別)、飲食店向け1・8リットル瓶が4500円(同)。

また、同社は南予産レモンを使った「瀬戸内レモン梅酒」(左写真



湊町中央店 いよてつ高島屋店 花みずき南店
城北テラス店 道後愛大前店 法人営業課

は瓶入りの小売りも検討する。同社は「新商品で新たな需要の開拓を進め、新型コロナウイルス

に負けず市場を盛り上げていきたい」(同)としている。

4月末までCFで開催支援募る 官民がプロジェクトチーム

松野町・森の国夏祭り

松野町の商工会青年部員や町商工観光担当職員らで作る「森の国夏祭りプロジェクトチーム」は4月30日まで、レディフォ1(株)が運営するクラウドファンディングで今年の夏祭り開催実現に向け支援を募る。



プロジェクトチームのメンバー (CFのページから)

計画によると、今年の夏祭りは8月13日(荒天時は15日に延期)に大門橋周辺を会場に実施。花火打ち上げ(約500発)、ステーション、盆踊り大会、グルメイベントなどを夕方から21時頃にかけて行う。

支援募集は3月30日から始まっており、4月30日23時までに50万円を目指し、開催費用に充てる。同チームはCFを通じて、「祭りは地域の絆を深める。若者の都市部流出が顕著ななか、昨年と同規模の開催を実現したい」としている。なお、新型コロナウイルスの影響などで開催が中止となった場合、得られた支援は来年の開催に充てる意向。

まちづくり松野に移行

森の国ファーム運営

観光農園事業の「森の国ファーム」(松野町延野々)の管理運営が4月1日、(株)松野町農林公社から(株)まちづくり松野に移行した。まちづくりは、ファーム施設近くの虹の森公園を運営しており、今回の変更で虹の森公園と一体となった運営が期待される。